

H29 3年第一回基礎学力テスト

1.

(1) $-8 + (-4) = -12$

(2) $2(4x - 5y) - 3(x - 3y) = 8x - 10y - 3x + 9y = 5x - y$

(3) $\sqrt{8} - \sqrt{50} = 2\sqrt{2} - 5\sqrt{2} = -3\sqrt{2}$

(4) $9x^2 + 24xy + 16y^2 = (3x + 4y)^2$

(5) 等式 $9x + 3y = 6$ を y について解くと $3y = -9x + 6$

$$y = -3x + 2$$

(6) y は x に反比例し $x = 2$ のとき、 $y = -6$ である。

$$y = \frac{a}{x} \text{ に代入すると } -6 = \frac{a}{2} \quad a = -12$$

$$\text{よって } y = -\frac{12}{x} \quad x = -3 \text{ のとき } y = \frac{-12}{-3} = 4$$

(7) 50 L 入る容器に 2 L の水が入っている。その容器に、毎分 3 L の割合で水を入れる。水を入れ始めてから x 分後の容器に入っている水の量を y L とするとき、 y を x の式で表すと

$$y = 3x + 2 \quad x \text{ の変域は } 0 \leq x \leq 16$$

(8) 二次方程式 $x^2 - 5x + 1 = 0$ $x = \frac{5 \pm \sqrt{25 - 4}}{2} = \frac{5 \pm \sqrt{21}}{2}$

(9) ① おうぎ形の中心角は $360 \times \frac{\text{半径}}{\text{母線}} = 360 \times \frac{3}{5} = 216^\circ$

② 底面積は $\pi \times 3^2 = 9\pi$

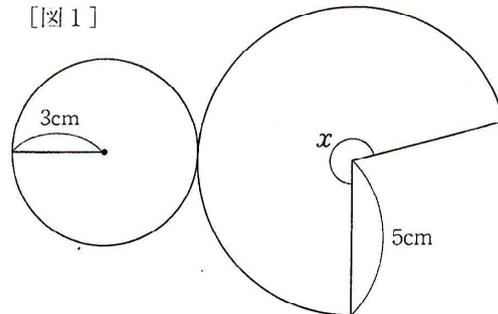
$$\text{側面積は } \pi \times 5^2 \times \frac{3}{5} = 15\pi$$

$$\text{表面積は } 9\pi + 15\pi = 24\pi$$

(9) [図1] は円錐の展開図である。次の①・②に答えなさい。ただし、円周率は π とする。

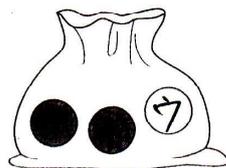
① おうぎ形の中心角 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

② この円錐の表面積を求めなさい。



(10) 2つの袋A, Bの中に、赤色、白色の玉が入っている。Aの袋の中には赤色の玉が2個と白色の玉が1個、Bの袋の中には赤色の玉が2個と白色の玉が2個入っている。

A, Bの袋から1個ずつ玉を取り出すとき、両方とも赤色の玉である確率を求めなさい。

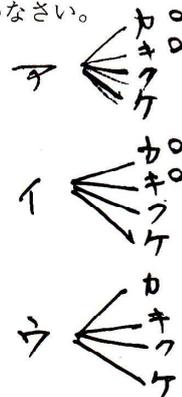


A



B

$$\frac{4}{12} = \frac{1}{3}$$



(11) 次の資料は、ある中学生10人の数学のテストの得点を示している。次の①・②に答えなさい。

56	88	74	100	66	96	62	64	51	92
---------------	---------------	---------------	----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

(1) 得点の分布の範囲を求めなさい。

100 96 92 88 74 66 64 62 56 51

② 中央値を求めなさい。

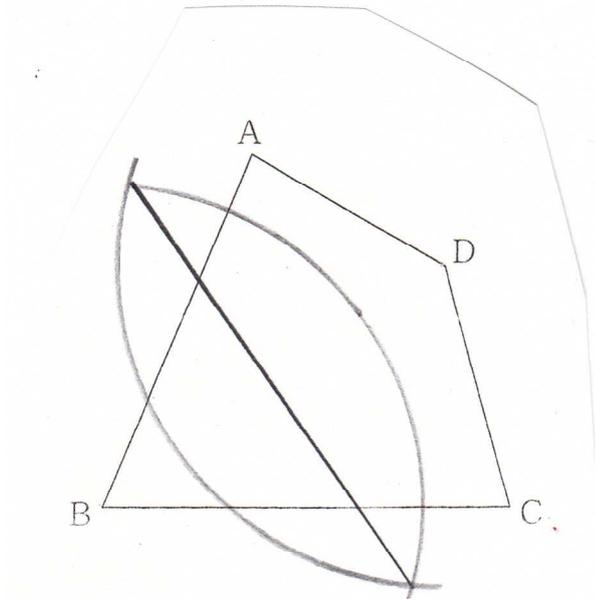
(10) $\frac{3}{12} = \frac{1}{4}$

(11) ①範囲 $100 - 51 = 49$

② 中央値は5番と6番の平均であるから

$$\frac{74 + 66}{2} = \frac{140}{2} = 70$$

(1 2)



2.

花子さん 一郎さんの考える 2けたの自然数をあてたいと思います。2けたの自然数を1つ決めてください。

一郎さん わかりました。決めました。

花子さん では、その2けた自然数の十の位の数を5倍して、その数に3をたしてください。

一郎さん できました。

花子さん 次に、計算して求めた数を2倍した数に、はじめに決めた2けたの自然数の一の位の数をたしてください。いくつになりましたか。

一郎さん (ア) になりました。

花子さん はじめに考えた2けたの自然数は「37」ですね。

一郎さん 正解です。なぜわかったのですか。

花子さん だから、 になるので、簡単に求めることができます。

(1) 43

(2)

2けたの自然数の十の位を a ，一の位を b とすると、この数は $10a + b$ と表される。十の位を5倍して、その数に3をたし、それを2倍して一の位をたした数は

$$(5a + 3) \times 2 + b = 10a + 6 + b = 10a + b + 6$$

と表すことができる。

$$43 = 37 + 6$$

3.

ただしさんは午前8時に家を出発して、家から1200m離れた学校まで行くのに、はじめは分速60mで歩き、遅れそうになったので、途中から分速180mで走ったら、午前8時15分に学校に着きました。ただしさんの歩いた時間と歩いた道のりを求めなさい。

$$(1) \begin{cases} x + y = 15 \\ 60x + 180y = 1200 \end{cases}$$

これは歩いた時間 x 分 走った時間 y 分としている。

$$(2) \begin{cases} x + y = 1200 & \dots\dots ① \\ \frac{x}{60} + \frac{y}{180} = 15 & \dots\dots ② \end{cases}$$

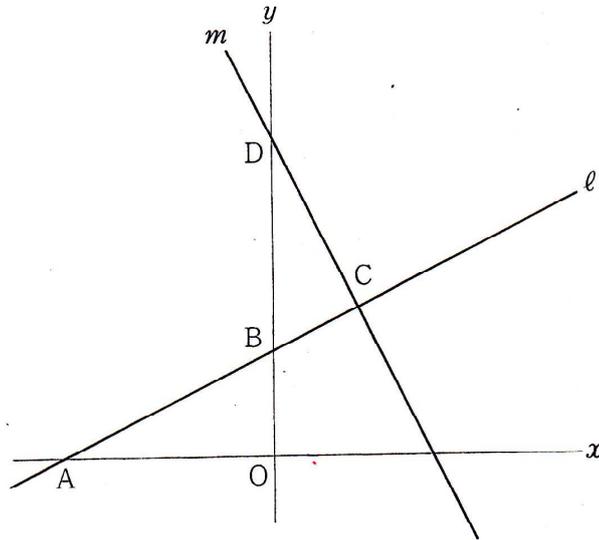
$$② \times 180 \quad 3x + y = 2700$$

$$\begin{array}{r} x + y = 1200 \\ \hline 2x = 1500 \end{array}$$

$$x = 750 \quad \text{歩いた道のり } 750 \text{ m 時間 } 12.5 \text{ 分}$$

4.

- 4 下の図のように、直線 l 、直線 m がある。
直線 l の式は $y = \frac{1}{2}x + 2$ 、直線 m の式は $y = ax + 6$ (a は定数) である。直線 l と x 軸との交点を A 、 y 軸との交点を B 、直線 m との交点を C とする。
また、直線 m と y 軸との交点を D とするとき、次の(1)~(3)に答えなさい。



- (1) 点 A の座標を求めなさい。
- (2) $a = -2$ のとき、点 C の x 座標を求めなさい。
- (3) $\triangle ABO$ と $\triangle BCD$ の面積が等しくなるときの a の値を求めなさい。

(1) 点Aの座標は $y = \frac{1}{2}x + 2$ $y = 0$ を代入して

$$0 = \frac{1}{2}x + 2 \quad -2 = \frac{1}{2}x \quad x = -4$$

$$A(-4, 0)$$

(2) $a = -2$ のとき、 $y = -2x + 6$

$$y = \frac{1}{2}x + 2$$

$$-2x + 6 = \frac{1}{2}x + 2$$

$$-4x + 12 = x + 4$$

$$-5x = -8 \quad x = 1.6$$

(3) $\triangle ABO$ と $\triangle BCD$ の面積が等しいとき

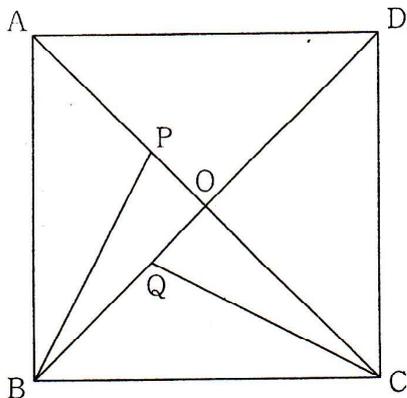
$$\triangle ABO = \frac{4 \times 2}{2} = 4$$

$$\triangle BCD = \frac{BD \times x}{2} = \frac{4 \times x}{2} = 2x = 4 \quad x = 2 \quad y = \frac{1}{2} \times 2 + 2 = 3$$

よって $C(2, 3)$

$$3 = 2a + 6 \quad 2a = -3 \quad a = -\frac{3}{2}$$

- 5 下の図で、四角形ABCDは正方形である。対角線ACとBDの交点をOとし、ACとBD上に、それぞれ、点P、Qを、 $AP=BQ$ となるようにとる。次の(1)~(3)に答えなさい。



- (1) $\triangle ABP \equiv \triangle BCQ$ を証明しなさい。
- (2) $\angle BCQ = a^\circ$ としたとき、 $\angle BPO$ の大きさを a を用いて表しなさい。
- (3) $AB = 10\text{cm}$ で、ACの長さがAPの長さの3倍となるようにAC上に点Pをとったとき、 $\triangle OCQ$ の面積を求めなさい。

- (1) $\triangle ABP$ と $\triangle BCQ$ において
 正方形なので $AB=BC$ ①
 $\angle BAP = \angle CBQ = 45^\circ$ ②
 仮定より $AP=BQ$ ③
 ①②③より2組の辺とその間の角がそれぞれ
 等しいので $\triangle ABP \equiv \triangle BCQ$

- (2) $\angle BCQ = a^\circ$ のとき
 $\angle BPO = \angle BAP + \angle ABP = 45 + a$
 一つの外角はその隣にない二つの内角の和に等しい

- (3) $AB = 10\text{cm}$ でACの長さがAPの長さの3倍であるとき
 $\triangle OCQ \equiv \triangle OBP$ (1)より斜辺と他の一辺
 $\triangle OBP = \triangle ABO \times \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{3}\right)$
 $= 25 \times \frac{1}{6} = \frac{25}{6}$